

# 脳転移の真相を探る

【脳転移がん細胞の休眠維持・破綻の機構解明】脳転移したがん細胞がなぜ増殖を停止して休眠状態になるのか、何をきっかけに覚醒して増殖を始めるのか、マウスを使った実験で真相を探る。

脳転移は肺がんや乳がんなどから起るが、脳組織に潜む一つ一つのがん細胞を検出するのは現在の技術では不可能である。また、脳の特異的な血管構造から、抗がん剤や分子標的による治療が届きにくいとされる。

将来はがん細胞が休眠したり、

覚醒したりする際のシグナルを特定し、画期的な治療法の開発を目指す。

平田英周氏

金沢医科大学病理学Ⅰ講師

